

《お願い》

農地法(担当:農業委員会事務局)、都市計画法(担当:都市計画課及び開発建築指導課)など、関係する各課に当該申出内容に係る相談をしてください。

受付番号	
担当	

【記入例】

農用地利用計画変更事前審査申出書

福島市長

提出日を記入

〇〇年 〇〇月 〇〇日

法人の場合は代表者名

変更 申出者	住所	
	氏名	
	連絡先	

※届出者は同一名で農振除外、農転、開発許可の手続きが必要

福島農業振興地域整備計画の農用地利用計画の一部を下記により変更されるように申出をします。

変更 予定 農用地	区分	住所		氏名		
	所有者	(申出地の所有者)				
	耕作者	(実際の耕作者)		市農業委員会事務局で確認		
	変更者	(上記「変更申出者」と同一者)				
変更 の内容 ・ 用途	土地の所在	地目 公簿 現況	公簿面積	変更面積	開発総面積	農地区分
	(①複数ある場合は別紙でも可)					
	(②一筆全体でない場合は「～の一部」と記入)	現在の所有者が 取得した経過を記入				
取得の経過	年 月 日 (1. 相続 2. 贈与 3. 交換 4. 売買 5. その他〔 〕)					
変更 の内容 ・ 用途	1. 農家住宅	移転・拡張理由 跡地利用	土地所有者から見た続柄			
	2. 分家住宅	理由	続柄	現在の住宅	家族数	
	3. 農業用施設	用途				
	4. 公共事業	事業名・内容				
	5. その他	目的	「変更許可後」とする			
転用に係る工期	年 月 日 ~ 年 月 日					
当該地に 建設する建物 及び工作物	(施設名)	〔棟数、面積、 構造等を記載〕棟		(1階床面積)	㎡	
				(2階床面積)	㎡	
				(合計面積)	㎡	
当該土地を 選定した理由	<p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農振農用地区域以外に、代替する土地がある場合は除外することができません。 ・条件に見合う候補地すべてについて利用可能かどうかを検討し、当該申出地でなければ事業の目的を果たせないことの説明が必要です。 ・検討順序として、市街化区域内→農振地域内農用地以外→農振農用地内の他の土地の順となります。 ・検討した土地、検討した経緯についても記載してください。 ・記入欄が足りない場合、任意様式での「土地選定理由書」としても可です。 					

(裏面あり)